

IDCJ 評価部主催

『第 24 回プロフェッショナル統計分析ワークショップ  
～基礎的技法からインパクト評価の技法までじっくり学ぶ統計分析テクニック～』

日時：2020 年 10 月 8 日（木）、9 日（金） スタンダードコース

講師：佐々木亮・ウェスタンミシガン大学評価学博士（国際開発センター（IDCJ））

高木桂一・スタンフォード大学社会学博士（株式会社分析屋）

ワークショップ企画・管理／統計分析支援：小室雪野（IDCJ 評価部）

場所：Zoom による開催

時間割：以下のとおりを計画しています。進み具合により 1 時間程度前後致します。

スタンダードコース（以下の演習を修了された方に修了証を発行致します。）

回	日時		内容	講師
2020 年 10 月 8 日 (木)	9:30-12:30	第 1 回	コースの概要説明 (1) 平均値の計算 (2) 標準偏差の計算	佐々木亮
	13:30-15:00	第 2 回	(3) 以前の状況と比較する（対応のあるt検定） (4) 隣町と比較する（対応のないt検定）	佐々木亮
	15:00-16:00	第 3 回	(5) 「はい／いいえ」の比率を比較する (カイ2乗検定)	佐々木亮
	16:00-18:00	第 4 回	(6) 周辺の複数地区と比較してインパクトを見る (クロスセクションデータの重回帰分析)	佐々木亮
2020 年 10 月 9 日 (金)	9:30-12:30	第 5 回	(7) 重回帰分析の手計算 この回は電卓およびエクセルでひたすら手計算してみる	佐々木亮
	13:30-15:00	第 6 回	(8) 過去の傾向線と比較してインパクトを見る (時系列データの重回帰分析)	佐々木亮
	15:00-17:00	第 7 回	(9) インパクト評価のための最新分析手法 差の差法 (DID)、傾向スコアマッチング法 (PSM)、操作変数 法(IV)をエクセルで手計算してみる	佐々木亮
	17:00-17:30		<座談会> IT 企業における統計分析の活用 IT 企業における統計分析の実際の活用の事例の紹介	高木桂一 佐々木亮
	17:30-18:30		個別相談会(カウンセリング)(希望者のみ) 一人あたり 30 分程度で、統計分析の個別相談に応じます。	

参加条件

- (1) 足し算・引き算・掛け算・割り算ができること。
- (2) エクセルを日常的に使用していること(数字等の入力がスムーズにできる)。
- (3) Windows 用の Microsoft Excel が搭載された PC を持参できること(Excel のバージョンは 2010 以上)。  
ただし、Excel Mobile は「分析ツール」の機能がないので不可です。
- (4) モニターを用意すること（エクセルを操作するパソコンの他に、モニターが必要です）。

受講に際して用意する物：

- Windows パソコン (Microsoft Excel 搭載、Excel のバージョンは 2010 以上)
- モニター (もう一台のパソコンでも可能 (12 インチ以上)、スマホ不可)
- 筆記用具 (ペン、鉛筆、消しゴム)
- 電卓 (スマホ可)